

2023年度版

環境活動レポート

2023 年度(2023.4～2024.3)

2024 年 7 月 1 日発行

株式会社近代環境整備社

目 次

1. 事業の概要
環境活動レポートの対象範囲、及び発行日
2. 環境経営方針
3. 環境経営目標
4. 主要な環境活動計画／取組の内容
5. 次年度の取組内容
6. 環境関連法規の違反の有無
7. 環境活動の取組み結果の評価
8. 産業廃棄物処理業に関する情報公開項目

1. 当社の概要

1.1 事業所名及び代表者氏名

事業所：株式会社近代環境整備社（本社）

代表者：代表取締役 早川 徹

1.2 所在地

栃木県日光市大室 3 6 2

1.3 環境管理担当者連絡先

環境管理責任者 山口 文伸

連絡先 電 話：0288-26-3962 F A X：0288-26-3995

1.4 従業員

29 名

1.5 事業内容

- 1) 一般廃棄物収集運搬及び産業廃棄物収集運搬
- 2) 浄化槽維持管理
- 3) 下水道維持管理

1.6 事業の規模

活動規模	単位	2021 年度	2022 年度	2023 年度
売上高	百万円	506.0	552.9	551.5
敷地面積	m ²	3,269.0	3,269.0	3,269.0

1.7 対象範囲（認証・登録範囲）

認証登録範囲は、全組織、全活動です。

- ・対象組織：本社
- ・事業活動：一般廃棄物収集運搬、産業廃棄物収集運搬、浄化槽維持管理、下水道維持管理

2. 環境経営方針

基本理念

株式会社近代環境整備社は、一般・産業廃棄物の収集運搬及び浄化槽・下水道の維持管理業務を通じて環境との調和をはかり、豊かな社会の実現に貢献するために、事業活動の全ての領域において地球環境保全に配慮して行動します。

行動指針

1. エコアクション21ガイドラインに基づき「環境経営システム」を確立し、汚染の予防と継続的改善に努めます。
2. 環境関連の法律、条令及び当社が受け入れを決めたその他の要求事項を順守します。
3. 当社の事業活動が、環境に与える影響を的確に捉え、環境目的・活動計画表を策定して環境保全に取り組みます。
4. 次の課題には重点的に取り組みます。
 - 1) 課題とチャンスを踏まえた活動の推進
 - 2) CSR 活動の推進
 - 3) 収集運搬車両のエコドライブ等に努め省エネルギー活動を推進します。
 - 4) 廃棄物の削減及びリサイクルを推進します。
 - 5) 収集運搬車両の洗車の効率化等に努め水資源の有効利用を推進します。
 - 6) 廃棄物の収集・運搬は安全第一で行います。
 - 7) 事務用品のグリーン購入に努めます。

2024 年 4 月 22 日（改訂）
株式会社近代環境整備社
代表取締役社長

早川 徹

3. 環境経営目標

3.1 二酸化炭素排出削減のための省エネルギーの活動

中期目標（2025 年度）

- 1) 軽油消費量 2020 年度実績を超過しないよう維持する。
- 2) 電力消費量 2020 年度実績を超過しないよう維持する。

単年目標（2023 年 4 月～2024 年 3 月）

- 1) 軽油消費量 2020 年度実績を超過しないよう維持する。
- 2) 電力消費量 2020 年度実績を超過しないよう維持する。

3.2 廃棄物の削減及びリサイクル活動

中期目標（2025 年度）

- 1) 両面コピーを推進し紙使用数 2020 年度実績を超過しないよう維持する。

単年目標（2023 年 4 月～2024 年 3 月）

- 1) 両面コピーを推進し紙使用数 2020 年度実績を超過しないよう維持する。

3.3 水資源の有効利用の活動

中期目標（2025 年度）

- 1) 洗車時の節水手順徹底により水使用量 2020 年度実績を超過しないよう維持する。

単年目標（2023 年 4 月～2024 年 3 月）

- 1) 洗車時の節水手順徹底により水使用量 2020 年度実績を超過しないよう維持する。

3.4 車両事故の防止活動

中期目標（2025 年度）

- 1) 事故ゼロを維持する。

単年目標（2023 年 4 月～2024 年 3 月）

- 1) 事故ゼロを維持する。

3.5 グリーン購入

中期目標（2025 年度）

- 1) 事務所で使用するコピー用紙についてグリーン購入を継続する。

単年目標（2023 年 4 月～2024 年 3 月）

- 1) 事務所で使用するコピー用紙についてグリーン購入を継続する。

2023 年度目標値と実績（絶対値）

項目	単位	目標値	実績値	達成率（％）
軽油消費量	（L）	74,603	78,119	96
	（L/売上高）	178.8	169.9	105
電力消費量	（kWh）	14,221	13,277	107
紙使用量	（枚）	18,500	18,500	100
水使用量	（m ³ ）	308	277	111
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	227,752	233,017	98
車両事故	件数	0	0	100

※電力の CO₂ 排出係数は、東京電力：0.496 を使用しました。

※二酸化炭素排出量には、軽油、電気以外に、灯油、ガソリン、LPG が含まれています。

4. 主な環境活動計画／取組の内容

4.1 二酸化炭素排出量の削減活動

- 1) エコドライブを実施する。
- 2) 各運転者はエコドライブチェック表の記録を付ける
- 3) 車両の日常点検及び定期的なメンテナンスを徹底する。
- 4) 不要時間の照明を消灯する。
- 5) パソコン、FAX の節電管理を行う。
- 6) 冷暖房の適切な温度を設定する。
- 7) エアコンフィルターの清掃を実施する。
- 8) 夏期の扇風機の有効活用を実施する。

4.2 廃棄物の削減活動

- 1) 使用済み用紙の裏面をコピー用紙として再利用する。
- 2) 使用済み用紙の裏面をメモ帳として利用する。

4.3 水使用量の削減活動

- 1) 洗車時における節水手順を徹底する。
- 2) 冬季には、水道凍結による水漏れを予防するため水抜きバルブの開放を徹底する。

4.4 車両事故の防止活動

- 1) 車両点検の実施
- 2) 安全運転の励行
- 3) 対面点呼の徹底

4.5 グリーン購入推進活動

- 1) 事務所で使用するコピー用紙についてグリーン購入を継続する。

5. 次年度の取組内容

中期計画では目標設定の基準年度を2020年度実績として、2024年度末まで売上原単位で活動を監視していくことにしており、次年度は中期計画の最終年度である。達成手段は、本活動レポートの4項に記載の内容を継続することとし、更なる徹底を図る。

環境経営目標として、受託した産業廃棄物の収集運搬における配慮項目として、車両の安全運行の励行、及び必要に応じて正しい分別方法を顧客に発信する活動を展開する。

6. 環境関連法規の違反の有無

環境関連法規については、違反が無い事を本年4月に実施した遵守評価の結果、確認しております。尚、これ迄に外部からの苦情等はありません。順守評価の対象とした主な法令は以下の通りです。

- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・浄化槽法
- ・フロン排出抑制法

7. 環境活動の取組み結果の評価（経営者による見直し結果）

2023年度の実績として、絶対値では、軽油消費量、及び二酸化炭素排出量は、未達成であったが、売上原単位では、軽油、電力、水使用、紙消費の全ての項目において達成という結果であった。

絶対値での実績は、車両の運行ルートや弊社から顧客迄の距離等、当社でコントロール出来ない不可抗力の影響を大きく受けるため、目標未達は、やむを得ない面があるが、売上原単位は改善しているので、環境パフォーマンスは良い結果が得られたと評価する。

法令遵守、緊急事態への準備及び対応についてはエコアクション21に基づく環境管理システムの中で管理が定着している。環境負荷の低減活動と共に、これらの管理の徹底も継続して行くことが重要である。

8. 産業廃棄物処理業に関する情報公開項目

8.1 法人設立年月日

昭和 52 年 12 月 14 日

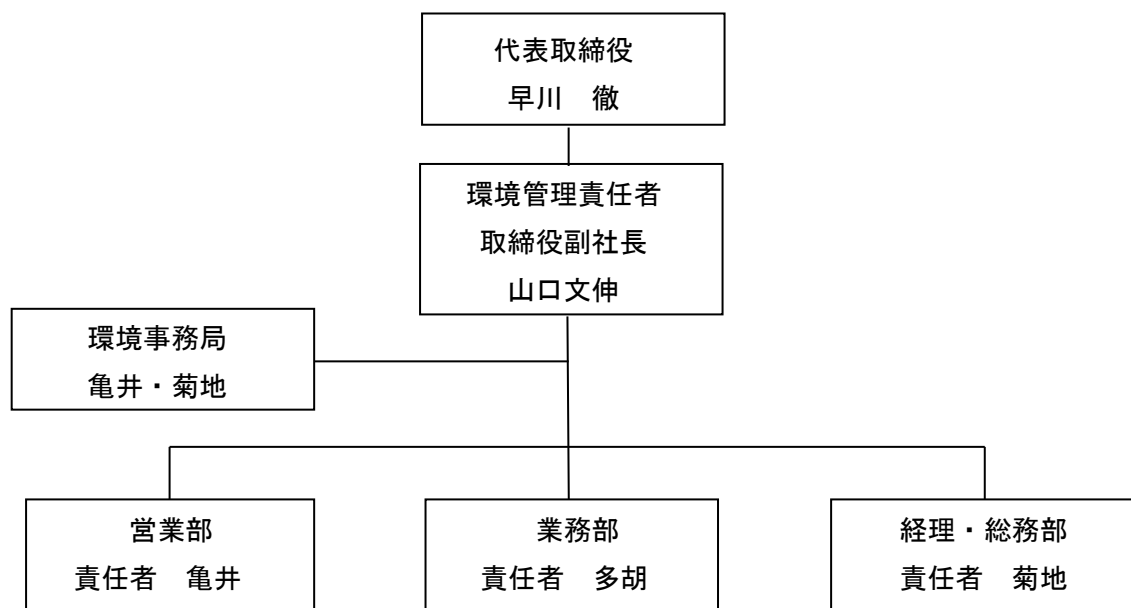
8.2 資本金

1,000 万円

8.3 売上高

1.6 項に記載の通り

8.4 組織図



【代表取締役】

- ・経営における課題とチャンスを確認にする。
- ・環境経営方針を声明する。
- ・環境経営に取り組むための実施体制を構築する。
- ・環境経営システムの取組状況を評価し、必要な指示をする。

【環境管理責任者】

- ・環境経営者の指示に従い、環境経営システムを統轄する。

【環境事務局】

- ・環境管理責任者の指示に従い、環境負荷データの取りまとめなどを行う。

各部門の主な職務分掌は以下のとおり

【営業部】

- ・入札、顧客との打合せ、許認可関係に関する業務

【経理・総務】

- ・労務管理（給与・勤怠・社会保険事務）、請求・支払い等に関する業務

【業務部】

- ・一般・産業廃棄物の収集運搬、浄化槽維持管理・下水道維持管理業務

8.5 許可の内容

産業廃棄物

許可番号	許可年月日	有効年月日	営業種別	廃棄物の種類
栃木県 許可番号 00900023733	令和1年9月20日	令和8年9月19日	収集運搬 （積替え を除く）	燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類
埼玉県 許可番号 01105023733	平成23年2月4日	令和7年12月21日	収集運搬 （積替え を除く）	汚泥、廃油

一般廃棄物

許可番号	許可年月日	有効年月日	営業種別	廃棄物の種類
日光市 許可第11号	令和4年4月1日	令和8年3月31日	収集運搬	一般廃棄物

浄化槽清掃

許可番号	許可年月日	有効年月日	営業種別	廃棄物の種類
日光市 指令第5号	2021年3月5日	2024年7月31日	収集運搬	汚泥
栃木県 第57号	2024年4月1日	2029年3月31日	収集運搬	汚泥

8.6 施設等の状況

収集運搬車両

・2 t 塵芥車（パッカー車）	1 台	・4 t ダンパー車	1 台
・3 t 塵芥車（パッカー車）	6 台	・3 t トラック	1 台
・4 t 塵芥車（パッカー車）	6 台	・2 t トラック	3 台
・3 t 汚泥吸引車	1 台	・4 t コンテナ車	1 台
・4 t 汚泥吸引車	1 台		

8.7 処理実績（収集運搬の実績）2023 年 4 月～2024 年 3 月

産業廃棄物の種類	収集運搬量
廃プラスチック類	153.83 t
紙くず	55.70 t
木くず	104.5 t
金属くず	44.5 t
繊維くず	30.04 t
がれき類	2.0 t
ガラス、コンクリート、陶磁器くず	23.2 t
汚泥	112.5 t
合計	526.27 t
一般廃棄物	8308.86t

8.8 廃棄物処理料金

廃棄物処理料金は、廃棄物の種類、性状、量、運搬距離などにより異なり、特に設けておりません。ご用命の際に随時、お見積をさせて頂いております。

以上